

大阪工業大学

入学準備学習プログラム

学科長からのメッセージ

合格おめでとうございます。

皆さんはこれまで誰も経験したことのないコロナ禍での受験という大変な1年間を乗り越え、晴れて4月から大学生になりますが、大学生活への期待が膨らむ一方で、コロナ禍での大学での学びに、少なからず不安が沸き上がっているのではないかと思います。少しでもそのような不安を解消しスムーズに大学生活をスタートしていただくことを目的にこの機会を設けましたが、今回何かしらの事情で来ることが叶わなかった皆さんには、4月最初に、改めてお話しします。

さて、高校とは違い大学はコロナ禍での規制が多く、キャンパスでの授業は実験・実習を伴うモノを中核に組み立て、通常の様子よりも含めてオンラインに移行しました。そのため、これまで以上に学生一人一人の自主的な行動が求められました。初めて大学生活をスタートする1回生には本当に大変なことだったと思います。コロナウィルス感染症に対する有効なワクチンがまだ流通していない現状を考えると、皆さんの大学生活もある程度この流れに沿って進むと思います。ですので、『何かしら言ってくれるのを待つのではなく自ら情報を求めて行動しなければならない』ということ覚えていてください。

大学では、色々なことに挑戦することができます。勉学に励み専門性を深めていくことは当然としても、さまざまな課外活動やボランティア活動にも今まで以上に積極的に関わっていくことができます。この1年、これらの活動に大きな制限が掛かりましたが、学生達はコロナ禍でできる活動をしました。感染症の影響で社会情勢が厳しくなると、ますますこのような行動力が求められるようになるでしょう。不景気下でも求められる人材に育てることができるのが、学科の願いです。それを培うための様々な活動を、教員一同、金銭面からもサポートします。自立して社会と関わっていく立場になることに不安を感じることも多いかも知れませんが、大学生活の中で、少しずつ培っていただけることです。安心して下さい。

皆さんは、目標に向かって勉学するという気持ちをしっかり持ってください。そして、能動的に自ら学ぶ、学び取る、あるいは考えるという意識をしっかりとつようお願いいたします。これさえ備わっていれば、どのような難しい課題に直面しても切り開き解決することができます。

Message

工学部応用化学科長
教授 森内 隆代